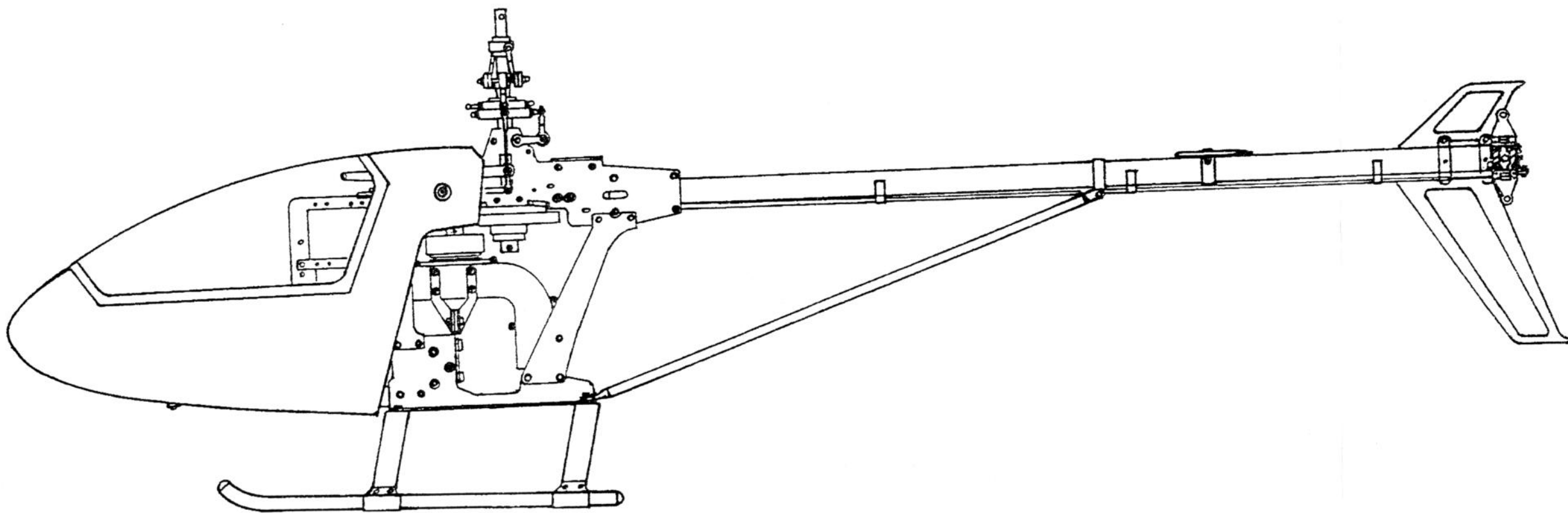


TSK R/C HELICOPTER COMPONENT

Kaiser Ace Premium Set



組立説明書

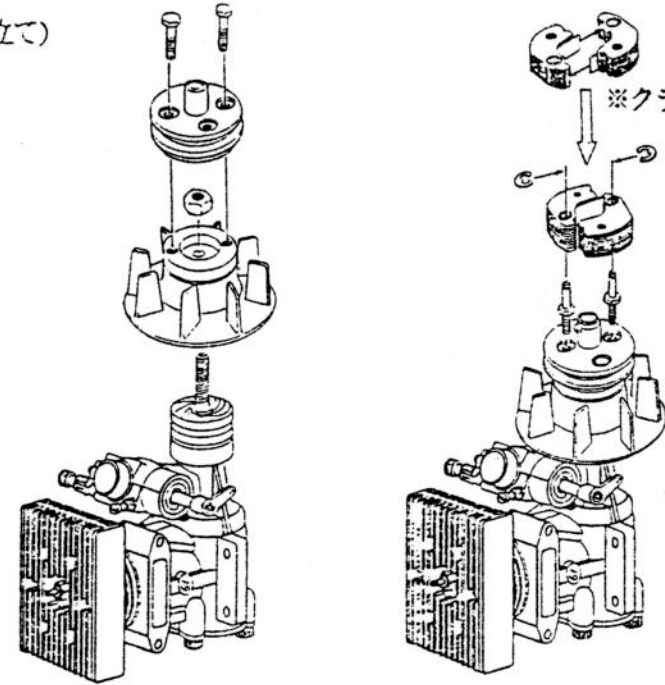
INSTRUCTION MANUAL

ご注意：本セットのフレーム部は準完成状態となっておりますが、組立時に各ネジ部の点検を必ず行ってください。工場組立工程に起因する墜落等に対し責任は一切負いかねますのでご了承ください。



東巧精器株式会社

(エンジン部の組み立て)



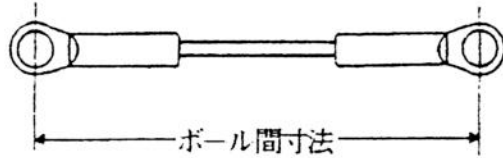
※クラッチシューは互いに組み合った状態でマウント上にセットします。

この度は TSK "Kaiser Ace" Premium Set をご購入頂き誠に有難うございます。
 本セットは各競技会における実績を誇るパワードライブユニット "セパレート I" をベースとし、ニュー・ボディー "Kaiser Ace" を装着したリーズナブルなコンポーネント・セットとなっております。
 組立に際しては本説明書だけでなく、各パーツ付属の説明書も御覧ください。
 なお、本セットにはローターヘッド、スタビライザー・バー、コントロールパドル、メインローター、テールローター、エンジン、プロポ、ジャイロは入っておりません。別途ご購入・準備頂くをお願いいたします。

※本説明書文中の表現として各組立項目の最初に、その項目で必要となるパーツ名および数量を記載してあります。各パーツの所在として下記表示をしてありますので、ご参照ください。

- ☆<単品パーツより> →各パーツが市販品の状態で入っています。
- ☆<コンボ用パーツセットより> →ビニール袋に入っています。

※本説明書文中の表現としてリンケージ用ロッドの寸法指示に使用しております "ボール間寸法" とは、下図の寸法を表わします。



<組立1: エンジン部の組み立て>

☆使用パーツ

<コンボ・パーツより>

★ドライブユニット "セパレート I" 準完成 Ass'y	1
★ドライブ関係パーツセット D より	
クラッチ・シュー Ass'y (2個1組)	1
クラッチ・ボルト	2
M4六角ボルト	2
Eリング	2

<単品パーツより>

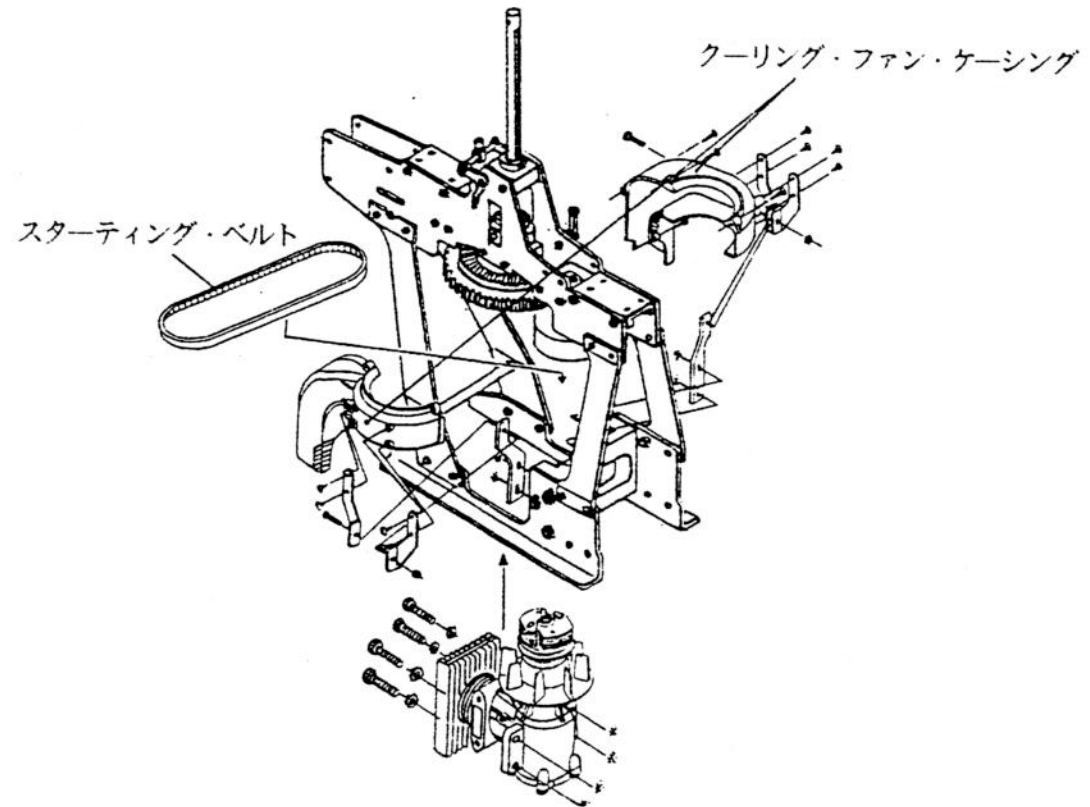
★D-120 クーリング・ファン	1
★D-130 クーリング・ファン・ケーシング	1
★E-15 スターティング・ベルト	1

★別途購入・用意するパーツ

★60クラス・ヘリ用エンジン	1
----------------	---

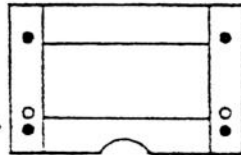
※本セットのクーリング・ファンは、従来のノーマルタイプが入っております。OSエンジン以外のエンジンをご使用の場合には、オプションとして発売中のENYA用・YS用クーリングファンをご購入のうえ、ご使用ください。(YS用・ENYA用ファンはエンジン付属の標準ドライブワッシャのまま使用出来るよう加工しております。YS用ファンは、タグのスタンプが緑色で、説明書が入っている物をご購入、ご使用ください。)

1. エンジンにクーリング・ファンを取り付け、クラッチマウントをM4六角ボルトにてクーリング・ファンに取り付けます。このとき、偏心がないように十分注意してください。特にクラッチマウント取付面となるクーリング・ファン上面とエンジン・クランクシャフトが直角となることが大変重要なポイントとなりますので、細心のチェックを行なってください。

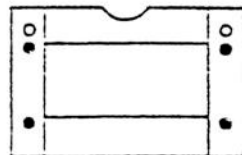


- クラッチマウントにクラッチ・ボルトを取り付け後、クラッチ・シュー Ass'y の軸受部とスプリング溝に少量のグリースを塗布し、クラッチ・シューを互いに組合せた状態のまま開きながらクラッチ・ボルトに押し込み、Eリングをクラッチ・ボルトに取り付けます。
- クーリング・ファン・ケーシングのエンジン・キャブレター接触部およびオフセットマフラー・アダプター接触部をカットします。
- 準完成状態のフレームに仮組してあるエンジンマウントを使用されるエンジンに適合する方向を変更します。
OSエンジン使用時・・・円弧型切り欠き部がエンジン後方に向くように取り付けます。
YS・ENYA使用時・・・円弧型切り欠き部がエンジン前方に向くように取り付けます。

・OSエンジン使用時
円弧型切り欠き部がエンジン後方に向くように取り付けます。



・YS・ENYA使用時
円弧型切り欠き部がエンジン前方に向くように取り付けます。



- エンジンのキャブレターを取りはずします。
- スターティングベルトをフレームに入れて、エンジンとファンケーシング・ステアをCAPスクリュー M4-18、菊座ワッシャM4 (各4) にて取り付けます。
- 再度キャブレターを取り付けて、クーリング・ファン・ケーシングをケーシング付属のスクリューおよび取付金具にて取り付けます。
- エンジンを固定したエンジンマウントを、上方一杯まで押し上げてから 0.5mm 下方へ戻した位置で、クラッチベルとクラッチマウントが平行となるようにセンター出しをして、固定します。
- マストを上方一杯に引き上げた状態にて各ギヤのバックラッシュを確認のうえ、ドライブユニット Ass'y の菊座ワッシャが付いている各CAPスクリューを締め込みます。

<組立2：サブフレーム部およびサーボフレーム部の組み立て>

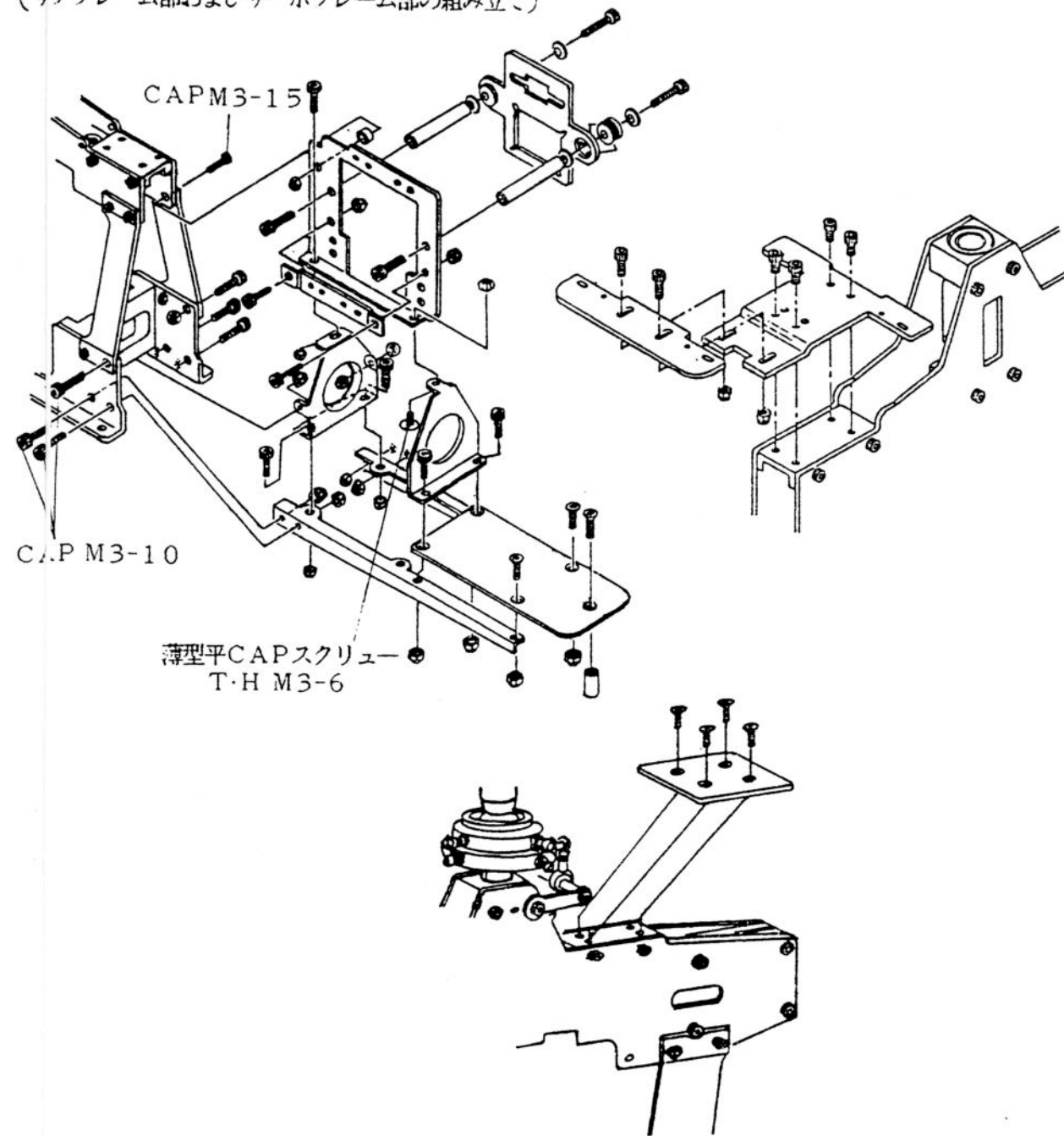
☆使用パーツ

<単品パーツより>

- ★F-11 スイッチプレート 1
- ★F-31 サブフレームユニット "L" Ass'y 1
- ★F-40B サーボフレームセット 1
- ★F-105B ジャイロマウント 1
- ★(無表示) Kaiser Ace 取付ステーセットより
クロスメンバー 10mm、皿CAPスクリュー M3-6 各1

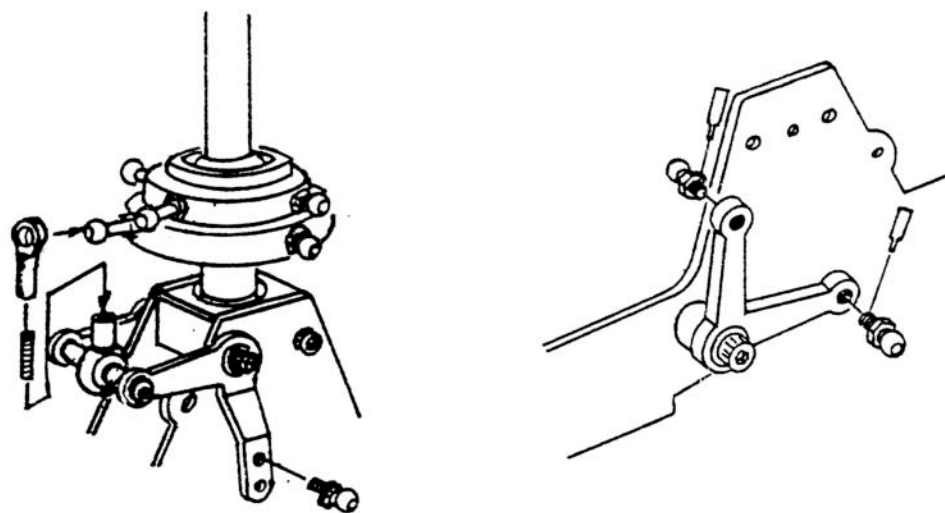
- サブフレームユニット "L" Ass'y を組み立て、ドライブユニット Ass'y にサブフレームユニット付属のCAPスクリュー M3-10 およびM3ナイロンナット (各6) にて取り付けます。
- サブフレームユニットを取り付けたドライブユニット Ass'y に、サーボフレームセット在中のローサーボフレームを取り付けます。取付用スクリュー等は下記に従って各パーツセット付属品を使用します。
◇ローサーボフレームとメインフレームの固定
(F-40Bより) CAPスクリュー M3-15、M3ナイロンナット、7-6カラー 各1
◇ローサーボフレームとサーボプレート・リテーナーの固定
(F-40Bより) CAPスクリュー M3-S、M3ナイロンナット 各1
◇ローサーボフレームとサーボプレート・リテーナー "L" の固定
(F-31より) 薄型平CAPスクリュー T・H M3-6、薄型M3ナイロンナット 各1
- サーボフレームセット在中のアッパーサーボフレームを仮組し、ドライブユニット Ass'y に取り付け済のアッパーフレームメンバー (機首方向) にF-40B付属のCAPスクリュー M3-6 (4) にて取り付けます。

(サブフレーム部およびサーボフレーム部の組み立て)



- ジャイロマウントをドライブユニット Ass'y 取り付け済のもう一方のアッパーフレームメンバー (マストの後方) にF-105B付属の皿CAPスクリュー (4) にて取り付けます。
- ローサーボフレーム左側にスイッチプレートおよびF-11付属のスイッチプレート取付用クロスメンバー40mm (2) を取り付けます。ゴムグロメットはスイッチプレートにはめ込み、M3平ワッシャを両側に使用して潰れ過ぎないようにCAPスクリューにてクロスメンバーに取り付けてください。
- Kaiser Ace 取付ステーセットに入っているクロスメンバー10mmをセット付属の皿CAPスクリューにてサブフレームに取り付け済のメカプレート先端にクロスメンバーが外向きとなるように取り付けます。

10. マストに通した各パーツを押えながらCPロッドがマスト下端から20mm程度出るように持ち、ドライブユニットAss'y上方のベアリングハウジングを通してCPスライドリングに4箇所開いている2mm穴の内の1つにCPロッドの90°曲げ部を差し込み後、マストを押し下げます。
11. マスト下部にドライブギヤAss'yを取り付け、ドライブギヤAss'y付属のCAPスクリュー等で固定します。
12. マストを上方一杯に引き上げた状態で、コントロールドライブシヤーズ・マウントのCAPスクリューを締め、マストが上下しないように固定します。
13. リンケージ関係セット L 在中のロッドエンドSSとコントロールロッド 2.3-10 およびピボットボルト M3-4 (各1) をドライブユニットAss'y取り付け済のエレベーター&ラジアスアームAss'yに取り付けます。ピボットボルト取付時には、ネジ部に嫌気性接着剤を少量塗布してからねじ込んでください。また、ロッドエンドSSはローアプレートロックと密着するように一杯にねじ込んでください。
14. スワッシュプレートCのローアプレート(下側円盤部)に取り付け済となっている4つの内の長いピボットボルトを、エレベーター&ラジアスアームAss'yに取り付けたロッドエンドSSにはめ込みます。
15. リンケージ関係セット L 在中のピボットボルト M3-4 (2) をネジ部に嫌気性接着剤を少量塗布して、ドライブユニットAss'y・アッパー部左側に取り付け済のLクランクBに取り付けます。
16. リンケージ関係セット L 在中のロッドエンドL (2) とコントロールロッド 2.3-50SS (1) にてボール間寸法6.4mmのリンケージロッドを作成し、LクランクBとスワッシュプレート・ローア部の短いピボットボルトにはめて接続します。
17. 上記5の項で作成済みのコントロールドライブシヤーズ用リンケージロッド(およびロッドエンド)にて、CDスライドリング、コントロールドライブシヤーズ各レバー、スワッシュプレート・アッパー(上側円盤)部の短いピボットボルトを接続します。
各リンケージロッド接続後、スワッシュプレート・アッパー部の長いピボットボルトがマストのローターヘッド取付用3mm穴に対し90°の位置となるようにコントロールドライブシヤーズ・マウントの固定位置を調整します。



(ロッドエンドSSとピボットボルトの取り付け)

<組立4:ランディング・スキッドの組み立て、取り付け>

☆使用パーツ

<単品パーツより>

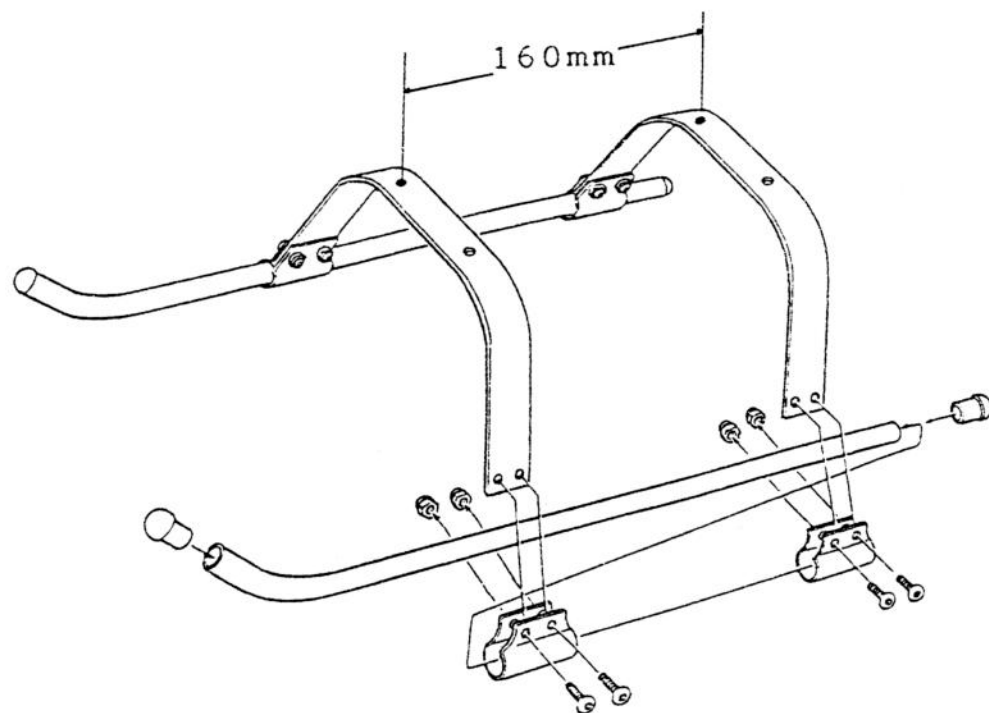
- ★B-60 ランディングスキッド 1

<コンボ用パーツセットより>

★取付用スクリュー関係セット S より

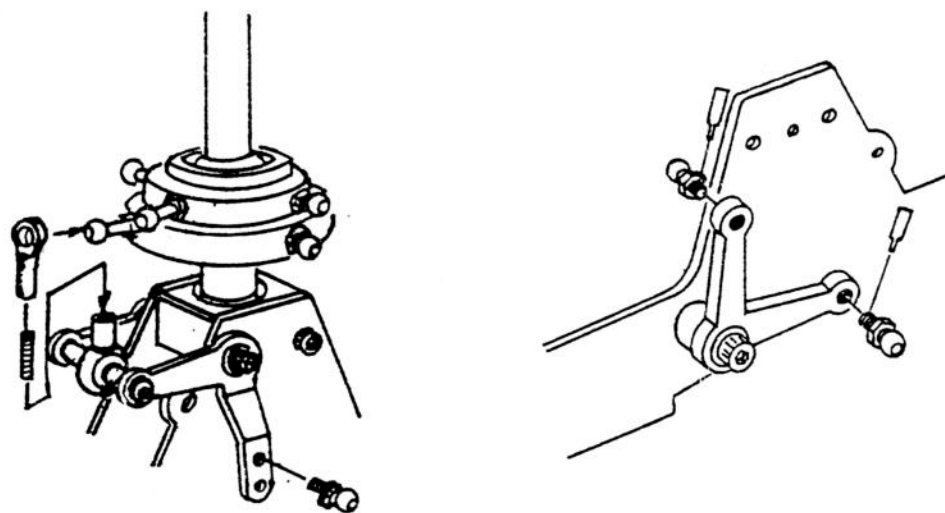
- CAPスクリュー M3-10 2
 CAPスクリュー M3-12 2
 M3ナイロンナット 4

1. スキッドパイプに前後のブレースを、フレーム固定用 3mm穴の前後距離が160mmとなるようB-60付属のスキッドバンド、ボタンCAPスクリュー M3-8、M3ナイロンナットで取り付けます。
2. スキッドパイプの前後にゴム製パイプキャップをゴム系接着剤で取り付けます。
3. 取付用スクリュー関係セット S 在中のCAPスクリュー M3-10、M3-12 (各2) およびM3ナイロンナット(4)にて、ドライブユニットAss'yのローアフレーム前後にある3mm穴に組み立てたスキッドを固定します。なお、CAPスクリュー M3-12は後方のスキッドブレース固定に使用し、この後の項目にてテールパイプサポーターの一端を同CAPスクリューにて共に固定しますので、この時点では仮組状態に留めておいてください。



(ランディング・スキッドの組み立て)

10. マストに通した各パーツを押えながらCPロッドがマスト下端から20mm程度出るように持ち、ドライブユニットAss'y上方のベアリングハウジングを通してCPスライドリングに4箇所開いている2mm穴の内の1つにCPロッドの90°曲げ部を差し込み後、マストを押し下げます。
11. マスト下部にドライブギヤAss'yを取り付け、ドライブギヤAss'y付属のCAPスクリュー等で固定します。
12. マストを上方一杯に引き上げた状態で、コントロールドライブシヤーズ・マウントのCAPスクリューを締め、マストが上下しないように固定します。
13. リンケージ関係セット L 在中のロッドエンドSSとコントロールロッド 2.3-10 およびピボットボルト M3-4 (各1) をドライブユニットAss'y取り付け済のエレベーター&ラジアスアームAss'yに取り付けます。ピボットボルト取付時には、ネジ部に嫌気性接着剤を少量塗布してからねじ込んでください。また、ロッドエンドSSはローアプレートロックと密着するように一杯にねじ込んでください。
14. スワッシュプレートCのローアプレート(下側円盤部)に取り付け済となっている4つの内の長いピボットボルトを、エレベーター&ラジアスアームAss'yに取り付けたロッドエンドSSにはめ込みます。
15. リンケージ関係セット L 在中のピボットボルト M3-4 (2) をネジ部に嫌気性接着剤を少量塗布して、ドライブユニットAss'y・アッパー部左側に取り付け済のLクランクBに取り付けます。
16. リンケージ関係セット L 在中のロッドエンドL (2) とコントロールロッド 2.3-50SS (1) にてボール間寸法6.4mmのリンケージロッドを作成し、LクランクBとスワッシュプレート・ローア部の短いピボットボルトにはめて接続します。
17. 上記5の項で作成済みのコントロールドライブシヤーズ用リンケージロッド(およびロッドエンド)にて、CDスライドリング、コントロールドライブシヤーズ各レバー、スワッシュプレート・アッパー(上側円盤)部の短いピボットボルトを接続します。
各リンケージロッド接続後、スワッシュプレート・アッパー部の長いピボットボルトがマストのローターヘッド取付用3mm穴に対し90°の位置となるようにコントロールドライブシヤーズ・マウントの固定位置を調整します。



(ロッドエンドSSとピボットボルトの取り付け)

<組立4:ランディング・スキッドの組み立て、取り付け>

☆使用パーツ

<単品パーツより>

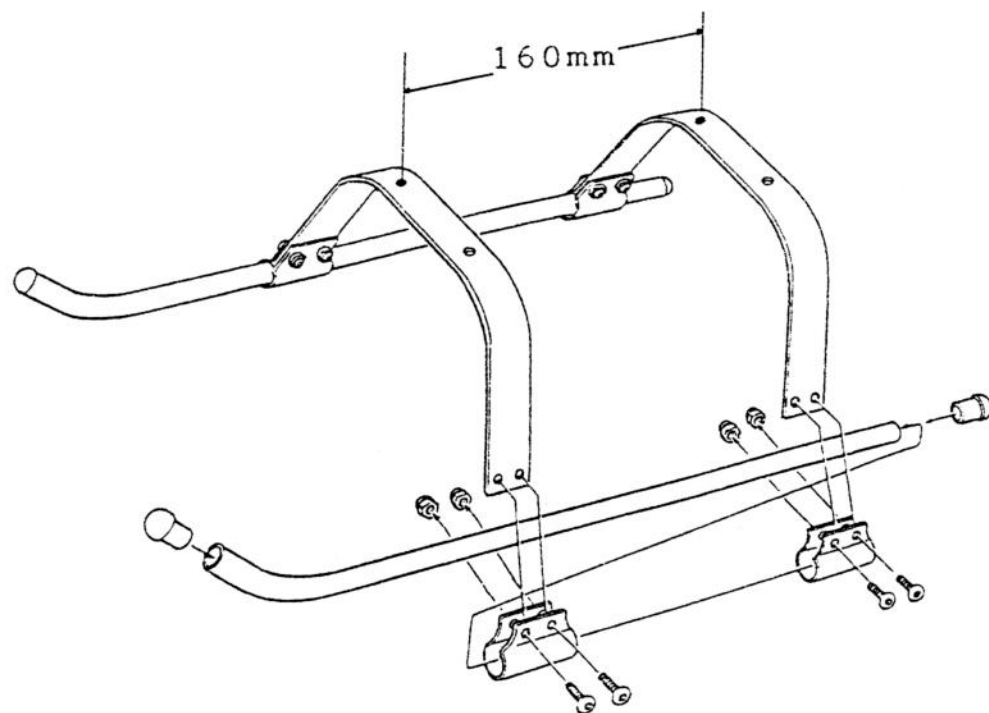
- ★B-60 ランディングスキッド 1

<コンボ用パーツセットより>

★取付用スクリュー関係セット S より

- CAPスクリュー M3-10 2
 CAPスクリュー M3-12 2
 M3ナイロンナット 4

1. スキッドパイプに前後のブレースを、フレーム固定用 3mm穴の前後距離が160mmとなるようB-60付属のスキッドバンド、ボタンCAPスクリュー M3-8、M3ナイロンナットで取り付けます。
2. スキッドパイプの前後にゴム製パイプキャップをゴム系接着剤で取り付けます。
3. 取付用スクリュー関係セット S 在中のCAPスクリュー M3-10、M3-12 (各2) およびM3ナイロンナット(4)にて、ドライブユニットAss'yのローアフレーム前後にある3mm穴に組み立てたスキッドを固定します。なお、CAPスクリュー M3-12は後方のスキッドブレース固定に使用し、この後の項目にてテールパイプサポーターの一端を同CAPスクリューにて共に固定しますので、この時点では仮組状態に留めておいてください。



(ランディング・スキッドの組み立て)

組立5: テール部の組み立て

使用パーツ

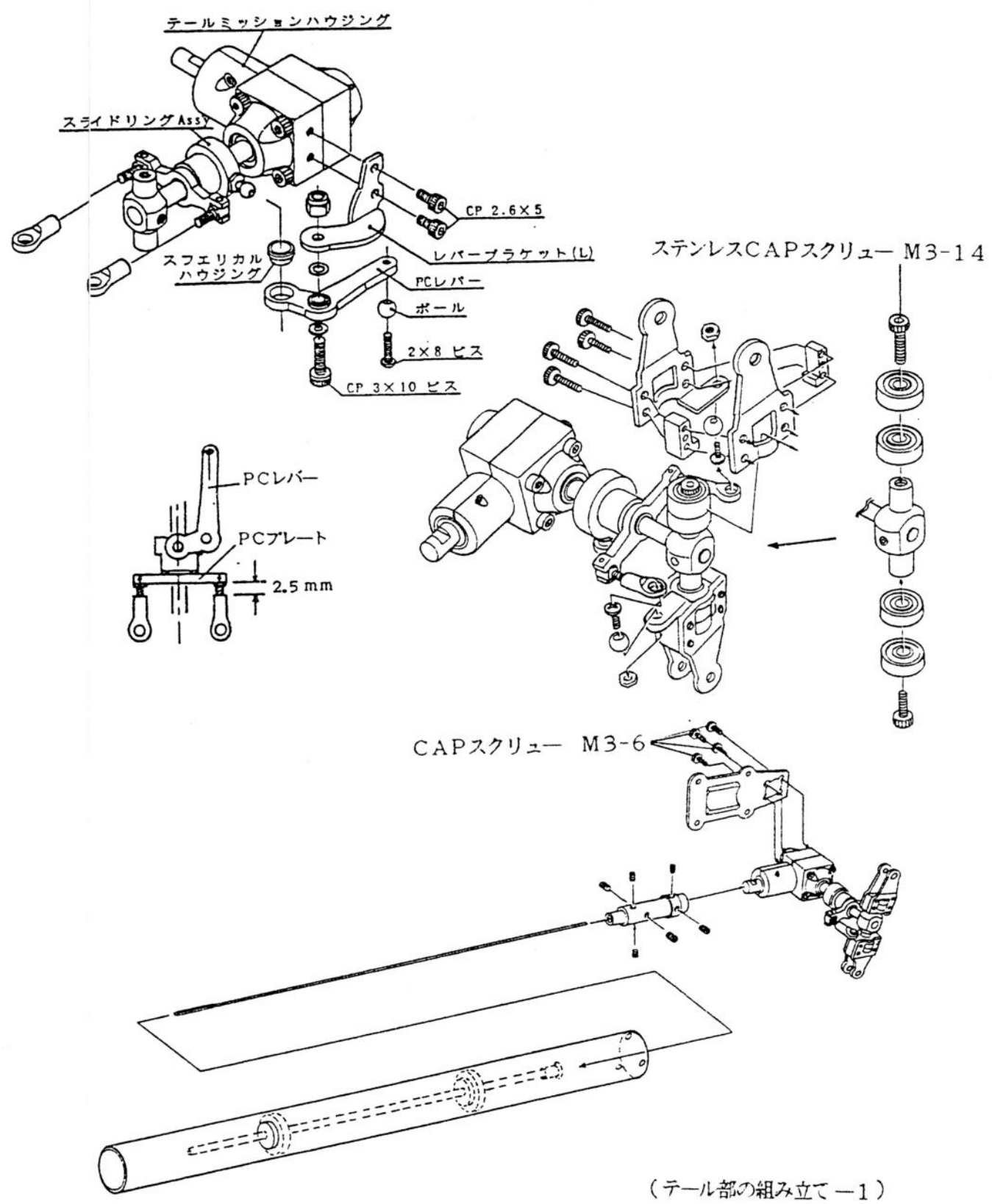
＜部品パーツより＞

★T-30B	テールローターグリップ Aセット	1
★D-85	テールドライブミッション	1
★D-94	テールブラケット	1
★D-99S	ジョイントセットS	1
★D-105	高硬質ピアノ線 (ジョイントレス, 未包装)	1
★B-30B	スペシャル・テールパイプ (未包装)	1
★B-45	カスタム・テールパイプガイドセット	1
★B-50	テールパイプ・ホルダー	1
★B-70	水平・垂直安定板	1
★B-80A	テールパイプ・サポーター	1

＜コンボ用パーツセットより＞

★取付用スクリュー関係セット S より		
CAPスクリュー M3-6	4	
CAPスクリュー M3-10	8	
CAPスクリュー M3-12	2	
M3ナイロンナット	10	
M3平ワッシャ	6	
タッピング・スクリュー M2.3-6	2	
テールパイプ・クランプ	3	

- テールローターグリップ A セットに入っている内径3mmのベアリング (4) をテールドライブミッションのセンターハブに取り付けます。
ベアリング2個にT-30A付属のステンレスCAPスクリュー M3-14を入れ、次に残ったネジ部に嫌気性接着剤を少量塗布してテールミッションのセンターハブに取り付けてください。
※ステンレスCAPスクリューはL型レンチ等で締め込まないでください。過度の締め付けは、飛行中のテールローター飛散事故につながります。ご注意ください。
- センターハブに取り付けたベアリングにT-30A付属のグリッププレートA, Bをはめ、スペーサーとCAPスクリュー M2-10 (8) にて組み立てます。
同時にグリップAにボールをPHスクリュー M2-10とM2ナットで取り付けます。
- D-85付属のロッドエンドSSをスライドリング・ネジ部にPCプレートから2.5mmの位置となるようにねじ込み、グリッププレート組み立てに使用したCAPスクリューM2の頭部がテールミッション本体方向に向くよう、ボールにはめ込みます。
- D-85付属のレバー部を組み立て、ミッション本体に取り付けます。
※スフェリカルハウジングの接着は、PCレバー接着面をよく脱脂し、エポキシ系接着剤にて行なってください。
- 完成したテールミッションにジョイントSとテールドライブ用高硬質ピアノ線をD-99S付属のホーローセット・スクリュー M4-4 (6) にて取り付けます。
※本セットの高硬質ピアノ線は、そのまま使用出来るようにカット済となっています。修理される際には、D-105を785mmにカットしてご使用ください。
- カスタム・テールパイプガイドセットを組み立て、カスタム・テールパイプに組み込みます。
ガイドセットのステンレスパイプとゴム製ホルダーおよび案内ガイドは瞬間接着剤にて固定します。ガイドセットとテールパイプとの固定は、ホルダーリングの位置にドリルで1.5mmの下穴を開け、B-45付属のタッピング・スクリュー M2-3 (2) にて止めた後、テールパイプ内に瞬間接着剤を少量流し込んで固定します。
※テールパイプにガイドセットを組み込む場合、ホルダーリングの位置をテールパイプ外側に印しておき、一つだけ1.5mm程度の穴をドリルにて開けてからテールパイプにガイドセットを入れますと失敗せずに固定用穴を開けることが出来ます。



(テール部の組み立て-1)

7. テールパイプガイドを中に組み込んだテールパイプに、ピアノ線取り付け済のテールミッションを案内ガイド方向よりピアノ線に少量のグリスを塗布して差し込み、テールブラケットをコンボ用パーツセットS在中のCAPスクリュー M3-6 (4) にて取り付けます。
※テールミッションは本体ケースのインプット部がテールパイプにて完全にカバーされる位置まで差し込んでください。
8. 垂直安定板をテールブラケットに、コンボ用パーツセットに入っているテールパイプ・クランプ(2)、CAPスクリュー M3-10、M3平ワッシャ、M3ナイロンナット(各4) にて取り付けます。
9. 水平安定板を、コンボ用パーツセットに入っているテールパイプ・クランプ(1)、CAPスクリュー M3-10、M3平ワッシャ、M3ナイロンナット(各2) にて取り付けます。
10. ドライブユニットAss'yのアップフレーム後部に、テールパイプホルダーをB-50付属のCAPスクリュー M3-25・M3ナイロンナット(各4) にて仮取り付けします。
11. 各パーツを組み込んだテールパイプにテールパイプ・サポータークランプ(Ω型のバンド)を入れ、ドライブユニットAss'y後部のテールパイプホルダーに差し込みます。このとき同時にドライブユニットAss'y取り付け済のテールドライブ用ジョイントB(差し込みタイプのジョイント)にテールドライブ用ピアノ線のツブシ部も差し込みます。
※テールパイプの先端がテールパイプホルダーの機首方向の出口面と同一位置になるようセットし、固定します。もしもこの位置まで入らない場合には、ピアノ線が押し込まれない位置にてテールパイプを固定してください。
12. テールパイプ・サポーターを組み立て、取り付けます。
-1: サポーターパイプに2種類(ストレートタイプと角度付タイプ)のパイプエンド(各1)をシンナー等で脱脂後、互いに90°となるようにエポキシ系またはゴム系接着剤にて接着します。
-2: テールパイプに入れてあるテールパイプ・サポーターバンドに、B-80A付属のCAPスクリュー M3-15、M3ナイロンナット(各1)と1.5tワッシャ(2) にてストレートタイプのパイプエンド側を仮取り付けします。
-3: 角度付タイプのパイプエンド側は、<組立4>の項で仮組状態となっているスキッド固定用CAPスクリュー M3-12にてローフレーム上に固定します。
-4: テールパイプサポーターにてテールパイプが軽く押し上げられるようにサポータークランプの位置を調整して、固定します。
13. テールミッションおよび水平安定板がテールパイプに対し回らないよう、テールパイプ・クランプの小穴の位置にドリルで1.8mm程度の下穴を開け、コンボ用パーツセットに入っているタッピングスクリュー M2.3-6(2) にて回り止め処置を行います。
※テールミッション回り止め用タッピングスクリューは、テールブラケットに取り付けた前方のテールパイプ・クランプに取り付けます。
※水平安定板はテールパイプ・サポーターバンドの後方にマストに対してほぼ水平となるように固定します。
※テールミッションおよび垂直安定板は、テールミッションのアウトプットシャフトがマストに対して90°となる位置にて固定します。

<組立6: リンケージ>

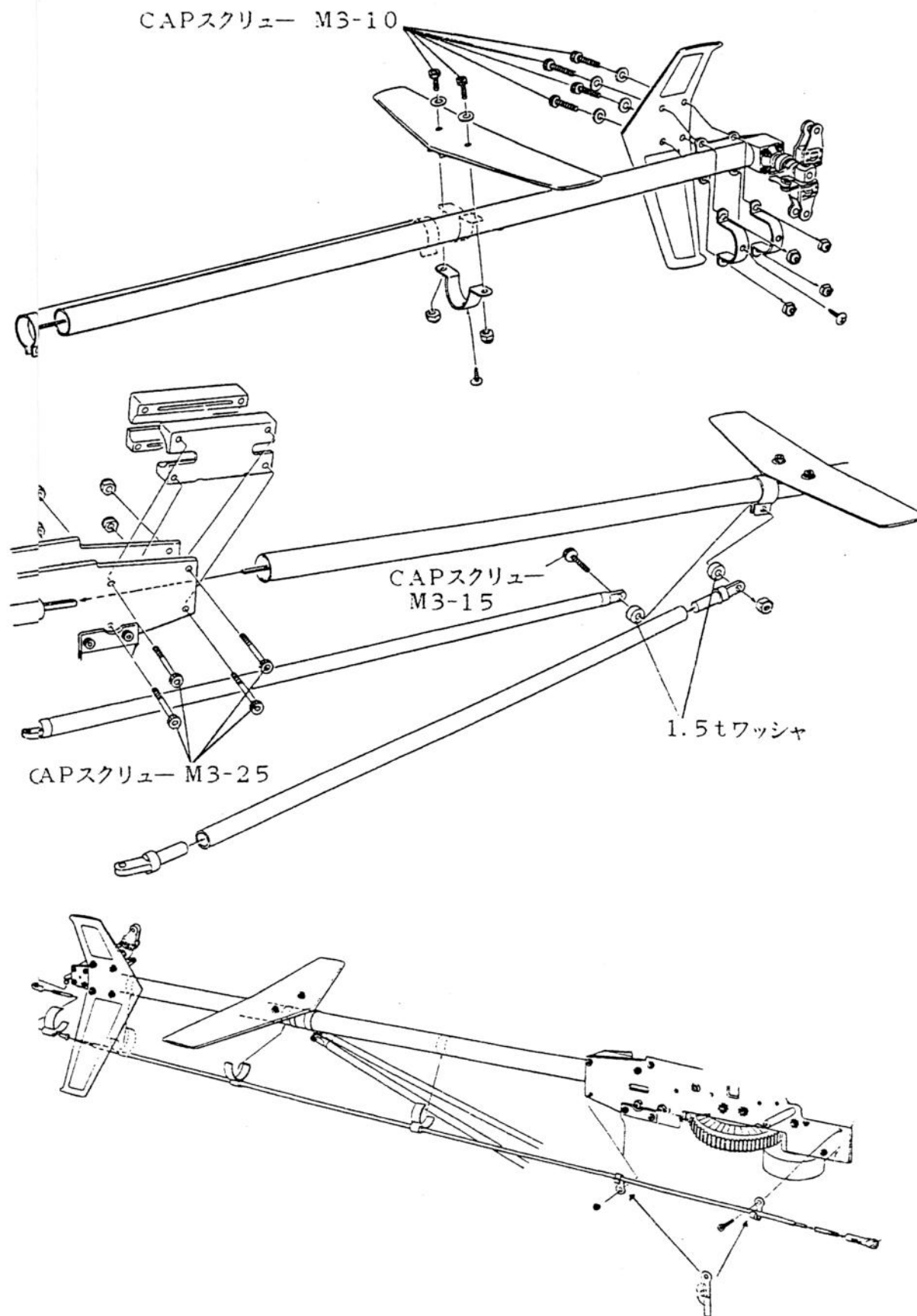
☆使用パーツ

<単品パーツより>

★L-112	PCワイヤーガイド・セット(3個入り)	1
★L-113	PCコントロール・グラスロッドセット	1
★F-40B	サーボフレームセットより	
	サーボ固定用スクリュー M2.6-12	20
	サーボ固定用 M2.6段付ナット	16

<コンボ用パーツセットより>

★リンケージ関係セット Lより	
ロッドエンド L	16



コントロールロッド 2.3-50 SS	2
コントロールロッド 2.3-70 SS	1
コントロールロッド 2.3-120 SS	1
PCワイヤー・ブラケット	2
スペシャルボール H (M2スクリュー, ナット) セット	6

<別途購入・用意するパーツ>

★各社製サーボ、ジャイロ、受信機、スイッチハーネス、ニッカドバッテリー 一式

1. サーボフレームにサーボをF-40B付属のサーボ固定用スクリュー・段付ナットにて固定します。各サーボにはサーボ付属のゴム・アブゾーバー（防振用ゴム）を必ずはめ込み、段付ナットは円筒部がゴム・アブゾーバーに入る方向に使用してください。また、ゆるみ止めとして弱強度の嫌気性接着剤を少量サーボ固定用スクリューに塗布して、ゴム・アブゾーバーがつぶれ過ぎないように締め込んでください。

2. 各サーボホーンおよびエンジンのスロットルレバーにスペシャルボール H を取り付けます。M2ナットがゆるまないよう、弱強度の嫌気性接着剤を少量塗布してください。

3. 各リンケージロッドを下記ボール間寸法にて作成の上、各サーボホーンと各レバーを接続します。各寸法は標準値ですので、使用されるサーボに合わせて再度調整してください。コントロールロッドをカットした後は、必ず先端をヤスリ等で面取仕上げを行なってください。

-1: スロットル・リンケージ用 L=128mm
コントロールロッド2.3-120を105mmにカットして、ロッドエンドLをねじ込みます。

-2: エルロン・リンケージ用 L=61mm
コントロールロッド2.3-50を44mmにカットし、ロッドエンドLをねじ込みます。

-3: エレベーター・リンケージ用 L=95mm
コントロールロッド2.3-70にロッドエンドLをねじ込み、作成します。

-4: CPコントロール・リンケージ用 L=62mm
コントロールロッド2.3-50を45mmにカットし、ロッドエンドLをねじ込みます。

4. PCコントロール・グラスロッドセットのガイドパイプを約950mmにカットし、PCワイヤーガイド・セット(3)にL-112付属のスペーサーを使用して差し込みます。

5. テールパイプにガイドパイプを差し込んだPCワイヤーガイド・セットを瞬間接着剤にて接着します。

6. ガイドパイプのフレームサイド未固定箇所をPCワイヤーブラケットにてアッパーフレーム右側に2箇所、すでに取付済のCAPスクリューを利用して固定します。

7. PCコントロール・グラスロッドを1,050mmにカットし、先端に瞬間接着剤を少量塗布してヤスリで整形後ガイドパイプに差し込み、L-113付属のロッドジョイントを瞬間接着剤でロッド両端に接着します。この時、ロッドジョイント内部を脱脂しておいてください。

8. 接着したロッドジョイントにロッドエンドLをボール間寸法が約1,085mmとなるようにねじ込み、テールミッションのPCレバーとサーボホーンとを接続します。

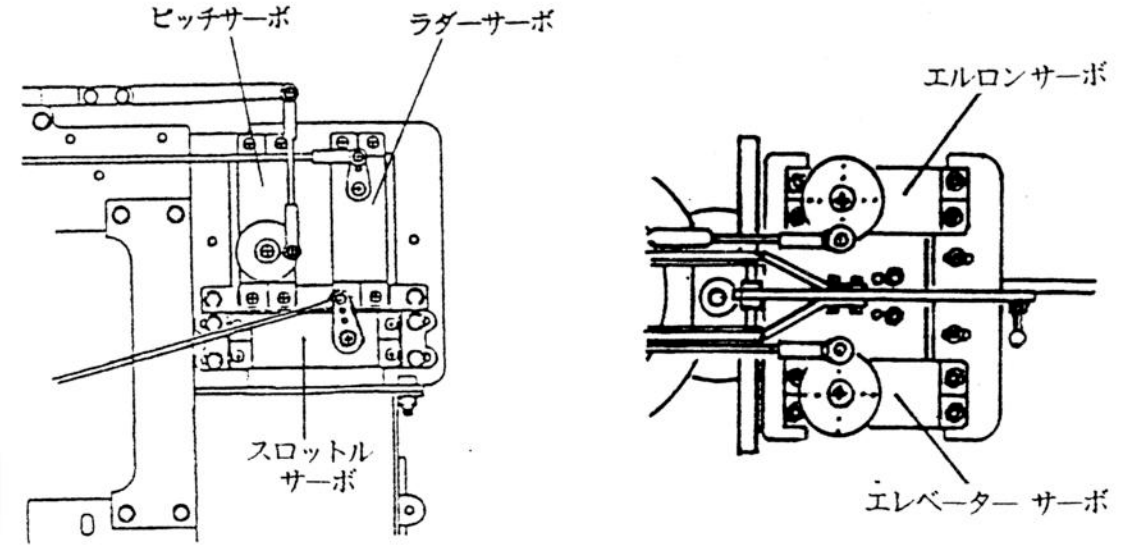
9. ジャイロはフレーム後方のジャイロマウントにクッション性のある両面テープにて貼り付けます。

10. ジャイロアンプ、受信機およびバッテリーはサブフレームユニット上に、スポンジで包んで搭載します。各スイッチはスイッチプレートに取り付けます。

※スイッチケースが大きくてサーボ底面と接触する場合には、スイッチプレート取付部のゴムグロメットとクロスメンバーとの間にM3ナット等を入れて、スイッチが他のものと接触しない様に調整してください。

※エンジンのスロットルレバーは上方に向け、垂直位置で40%のキャブレター開度となる様にセットしてください。

※サーボおよびジャイロのコードはナイロンストラップ等にてフレームに固定してください。



<組立7: FUELタンクの組み立て、取り付け>

☆使用パーツ

<単品パーツより>

★B-91 FUELタンク	1
---------------	-------	---

★別途購入・用意するパーツ

★各社製 シリコンチューブ	1
★各社製 燃料フィルター	1

1 FUELタンクを組み立てます。タンク内に使用するシリコンチューブはB-91付属品を使用してください。

※タンク内およびウエイトはゴミの付着がないように清掃のうえ梱包しておりますが、組立時にはもう一度清掃してください。

2 完成したFUELタンクを、ゴムキャップが機首方向となるようにフレーム右側から差し込みます。

3 FUELタンクとキャブレターを、間に燃料フィルターを取り付けたシリコンチューブで接続します。マフラープレッシャーを使用される場合は、プレッシャーフィッティングをサイレンサーに取り付けてフィッティングとFUELタンクをシリコンチューブで接続します。

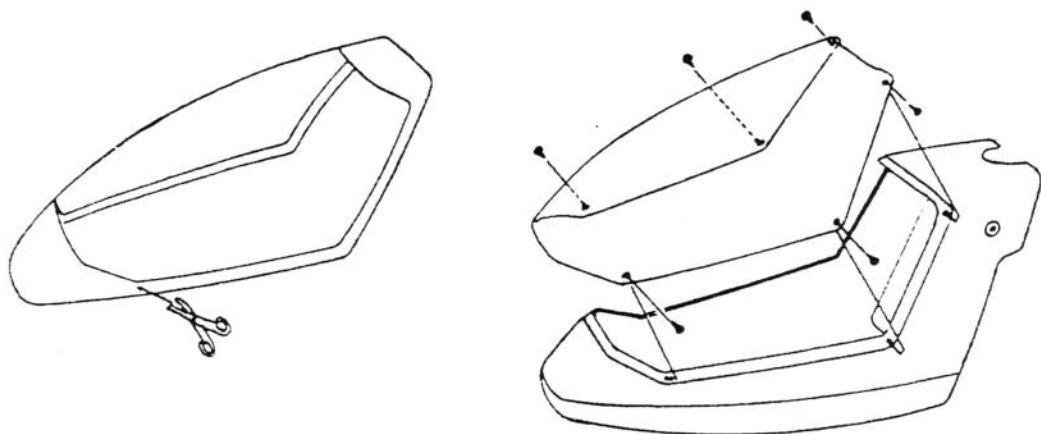
<組立8: ボディーの組み立て、取り付け>

☆使用パーツ

<単品パーツより>

★(無表示) Kaiser Aceボディー	1
★(無表示) Kaiser Ace 取付ステーセットより		
CAPスクリュー M3-10	3
M3平ワッシャ	3
ゴムグロメット	3
タッピングスクリュー M2.3-6	6

1. ボディーにゴムグロメット取付用6mm穴を3箇所開けます。最初に左右側面の上部にある凹部の中心に6mm穴を開け、ゴムグロメットをはめこみ、CAPスクリュー M3-10でフレームに仮止めします。次に機首部を加工後ゴムグロメットをはめ込みます。
※穴開け加工の際、2mm程度のドリルで下穴を開けて穴位置を確認してからヤスリ等で6mmに加工すると失敗を防げます。
2. ボディーからゴムグロメットをはずし、表面を #400~600 のサンドペーパーで磨いてからウレタン系塗料等にて塗装します。
3. キャノピーをボディーの取付ラインに従い、ハサミ等でカットします。
4. カットの済んだキャノピーをボディーにかぶせ、1.8mm程度のドリルで固定用の下穴を開けた後、タッピングスクリュー M2.3-6 (6)にて固定します。
※キャノピーを頻繁に脱着される場合は、当社より発売中のZ-30 THスクリュー M2.6-8 および N-40 フランジ付ナイロンナット M2.6をご使用ください。



<組立10:ローターヘッド用ロッドの作成およびローターブレードについて>

☆使用パーツ

<コンボ用パーツセットより>

★リンクージ関係セット L より

ロッドエンドL	6
コントロールロッド 2.3-90 SS	2
コントロールロッド 2.3-120 SS	1

1. ローターヘッド・リンクージ用ロッドを使用されるローターヘッドに合わせて2種類作成します。なお、本セット在中のコントロールロッドでは長さが不足する場合には、コントロールロッドを別途ご購入のうえ、ご使用ください。
2. メインローターは、ローターヘッドに取り付けた時点で直径が1520~1560mmとなる物をご使用ください。ローター径は搭載されるエンジンのパワー、使用される燃料等で変わります。ホバリング時のピッチが5~5.5°にセットし、1,250~1,300RPM程度の回転数が得られるようにローター径としてください。
3. テールローターは下記数値を目安として、選択・使用してください。
◆翼弦寸法が約30mm→テールローターグリップに取り付けた状態で直径280~290mm
◆翼弦寸法が30mm以上→テールローターグリップに取り付けた状態で直径260~270mm

<組立10:サイレンサーについて>

◎本コンポーネント・セットにはサイレンサー(マフラー)およびサイレンサー取付用アダプター等のパーツは一切入っておりません。TSK スーパーサイレンサーBL-T等の消音効果のある各社製サイレンサーをご購入のうえ、装着してください。

以上で本セットは完成ですが、“Kaiser Ace”も他のヘリコプター同様セッティングが完了して初めて完全完成となります。初飛行およびセッティング中の飛行は、充分過ぎるくらいの安全に対するご配慮をお願いいたします。なお、完成後も整備・保守点検を常に心がけて、RCヘリコプターフライトをお楽しみください。

★完成後の注意事項

1. 当社製RCヘリコプターパーツには、最高級ミニチュアベアリングを多数使用しております。一日のフライト前後には良質のミシン油等を各部に給油してください。
2. 墜落や長期間のフライト等によりクラックの入ったフレームは交換してください。
3. 好調に飛行している場合でも、各パーツは定期的に交換が必要です。常にチェックを心がけてください。

Parts List

<単品およびアセンブリー・パーツ>

パーツ No.	品名	数量
	準完成バウドラゲ エント “セバレット1A”	1
B-200	カイクーエスボディ	1
B-30	スワッシュ・テール・イア (74ミ)	1
B-45	カスタム・テール・イア・ガ・イア Ass'y	1
B-60	軽量ラジエーター・セット	1
B-70	水平・垂直安定板 白	1
B-80	テール・イア・ホーター	1
B-91	FUEL タンク	1
D-105	高硬度ヒア/線	1
D-130	クワリング・ファン・ケージ	1
L-113	PCコントロール・グランドセット	1

<小箱入り単品パーツ>

パーツ No.	品名	数量
B-50	テール・イア・ホーター	1
C-405	ダブルホーター・CPコントロール・レバ・Ass'y	1
D-85	テール・イア・ミッド	1
D-94	テール・イア	1
D-99S	軽量ジョイントセット S	1
D-120	クワリング・ファン	1
E-15	スターティング・ベア	1
F-105B	ジャイロマウント	1
F-11C	スイッチプレート Ass'y (Ace用)	1
F-31	サブフレーム・ユニット “L” Ass'y	1
F-40B	ラジエーター・セット	1
L-112	PCワイヤ・ゲイ・セット	1
M-80	スワッシュ・プレート C	1
M-92A	スワッシュ・プレート 12mm	1
M-120	コントロール・ドラゲ・ジョイント	1
T-30A	テールローター・グリップ A	1
	カイクーエス取付セット	1

(包装D)	クワッチ・シュー	1
	クワッチ・マウント	1
	クワッチ・ボルト	2
	M4 六角ボルト	2
	E リング	2
(包装S)	CAPスクリュー M3-6	4
	CAPスクリュー M3-10	8
	CAPスクリュー M3-12	2
	M3 ナylonナット	10
	M3 ワッシャー	6
	タッピング・スクリュー M2.3-6	2
	テール・イア・クランプ	3
(包装L)	ロッド・エンド L	18
	ロッド・エンド SS	1
	コントロールロッド 2.3-10	1
	コントロールロッド 2.3-50 SS	3
	コントロールロッド 2.3-70 SS	1
	コントロールロッド 2.3-90 SS	2
	コントロールロッド 2.3-120 SS	2
	PCワイヤ・ブレイク	2
	スワッシュ・プレート H セット	6
	CPロッド	1
	ビギン・ボルト M3-4	3

※M-80B スワッシュプレートC (カラー付) の入ったセットの場合 M-92A スワッシュカラー は入っておりません。

<組立4：ランディングスキッドの組み立て、取り付け>

本コンポーネント・セットは今回出荷分のみ一部内容が変更となっております。
それに伴い、パーツリストおよび組立説明書を一部 下記のとおり訂正させていただきます。

(変更パーツ)

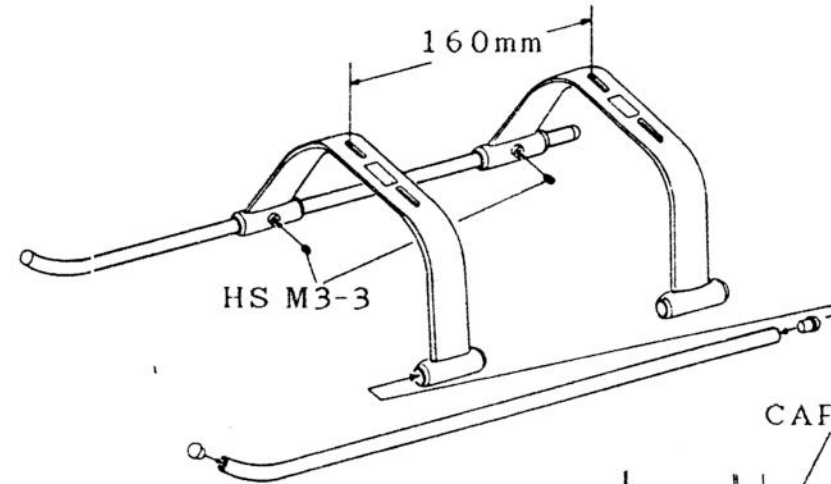
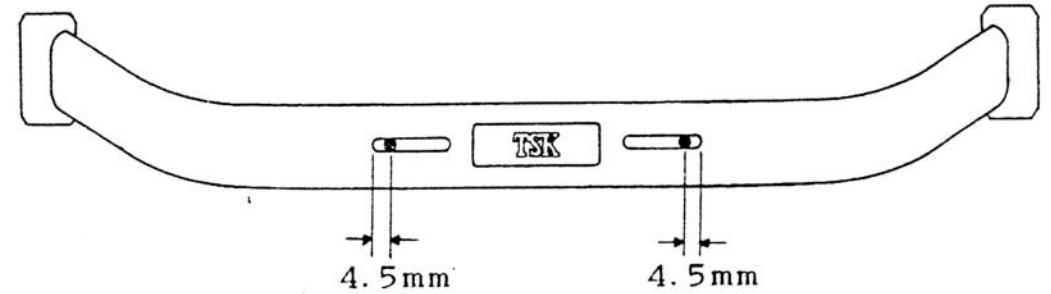
<B-60> 軽量ランディングスキッド → <B-61> ランディングスキッド P
<D-94> テールブラケット → <B-3005> テールブラケット P (包装S 在中)

その他として、水平・垂直安定板の固定用CAPスクリューをM3-8に変更してあります。
また、ランディングスキッド固定用パーツとして<B-65>ランディングダンパーおよび<F-70>クロスメンバー Pを追加してあります。

(説明書変更箇所)

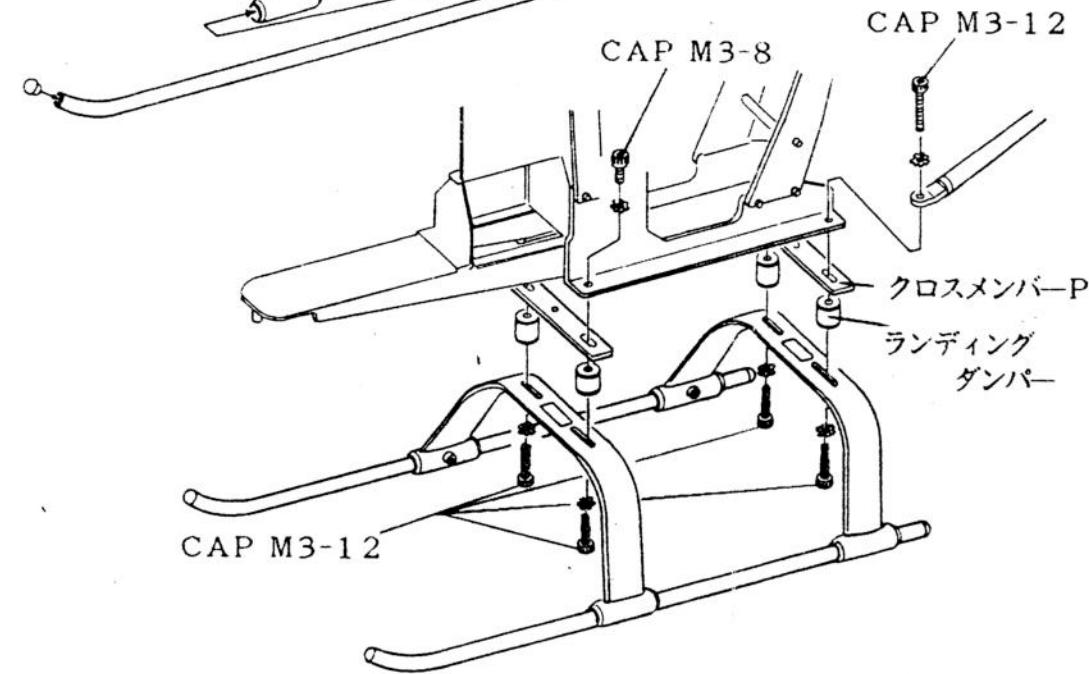
<組立4：ランディングスキッドの組み立て、取り付け> (P. 4)

1. スキッドブレースにランディングダンパー取付用3mm穴を、ドリルにて図に示す位置にあげます。
2. スキッドパイプの前後にキャップをゴム系接着剤で接着します。
3. スキッドパイプをブレースに差し込み、ブレースにあけた3mm穴の前後距離が160mmとなるようにセットして、ホーローセットボルトM3-3にてパイプを固定します。
4. ドライブユニットの下部にクロスメンバーPとランディングダンパーを、ダンパー付属のCAPスクリュー M3-8(2)、M3-12(2)および菊座ワッシャ(4)にて取り付けます。
なお、CAPスクリュー M3-8は機首方向の左右2箇所を使用します。また、後部2箇所のダンパーはこの時点では固定できません。次の<組立5>の、テールパイプ・サポーターを取り付ける時点で固定します。
5. ランディングダンパーに完成しているスキッドを、ダンパー付属のCAPスクリュー M3-12と菊座ワッシャ(各4)にて取り付けます。



<組立5：テール部の組み立て> (P. 6) 項目7~8および11

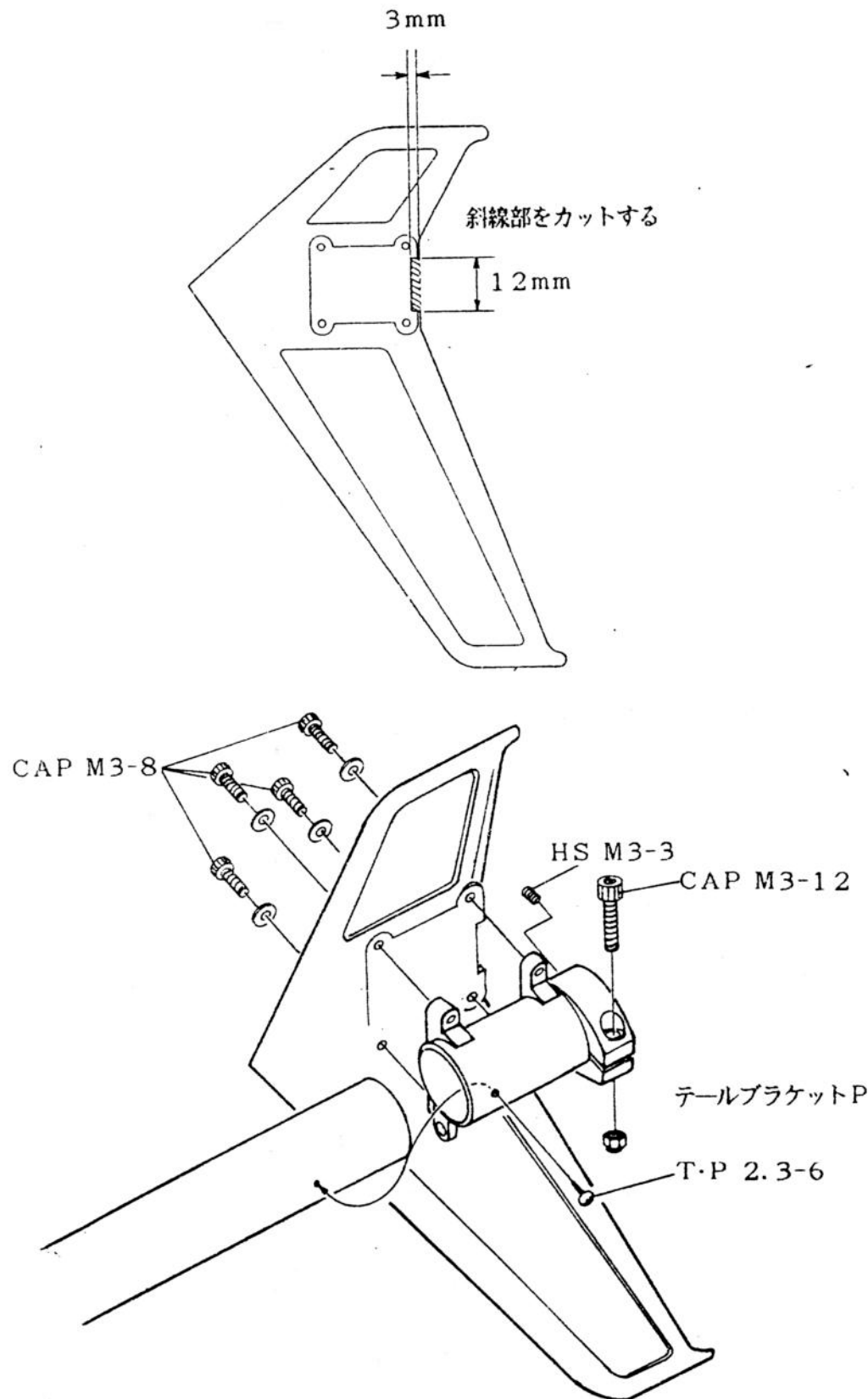
7. テールパイプのテールミッション取付方向にテールブラケットPをパイプに完全に差し込み、瞬間接着剤少量をテールパイプとブラケットの隙間に流し込み、固定します。次にテールミッションに取り付けたピアノ線に少量のグリスを塗布してテールブラケットに差し込み、CAPスクリュー M3-12にて締め付け後、ホーローセットスクリューM3-3にてロックします。
*ホーローセットスクリューは、あまり強く締め込まないでください。
*テールミッションはテールブラケットPに完全に差し込み、固定してください。
8. 垂直安定板の一部を図の様にカットし、テールブラケットPにCAPスクリューM3-8とM3ワッシャ(各4)にて取り付けます。
11. (*の文章のみ変更)
*テールパイプの先端がテールパイプホルダーの機首方向の出口面より10mm出る位置まで差し込み、固定します。もしも、ここまで入らない場合には、ピアノ線が押し込まれない位置を捜して固定してください。



<組立9：ローターヘッド用ロッドの作成について>

1. TSKローターヘッド (パールIシリーズおよびPB1シリーズ) を使用される場合には、リンク用ロッドは下記寸法にて作成してください。
*ヘッド部シーソーアームとシザーアーム接続用ロッド(2)は、コントロールロッド2.3-90とロッドエンドLLにて、ボール間寸法が119mmとなるように作成して使用します。
*スタビライザー・コントロールレバーとスワッシュ・アッパープレート接続用ロッド(1)は、コントロールロッド2.3-120とロッドエンドLLにてボール間寸法が143mmとなるように作成し、使用してください。なお、ロッドの一部がヘッドに接触する場合には若干曲げて使用してください。

<組立5: テール部の組み立て>



<部品およびアセンブリー・パーツ>

パーツ No.	品名	数量
	準完成パーツライヴ エント "セパレート1A"	1
B-200	カイグ-エース ボディー	1
B-31	スペシャル-テールパイプ (76mm)	1
B-45	カスタム-テールパイプ-ガイ Ass'y	1
B-61	ランディング スキッド-P	1
B-70	水平、垂直安定板	1
B-80	テールパイプ-サター	1
B-91	FUEL タンク	1
D-105	高硬度ピアス線	1
D-130	クリーニング-ファンクション	1
L-113	PCコントロール-グラスロッド セット	1

<小箱入り部品/パーツ>

パーツ No.	品名	数量
B-50	テールパイプ-ネジ (スクリュー-ナット付)	1
C-405	ダブル-ボール-PCコントロール-レバー-Ass'y	1
D-85	テール-ライブ-ミッション P	1
D-99S	軽量ジョイントセット S	1
D-120	クリーニング-ファン	1
E-15	スタッキング-ベアリング	1
F-105B	ジャイロユニット	1
F-11C	スイングプレート Ass'y (Ace用)	1
F-31	サブフレーム-ユニット "L" Ass'y	1
F-40B	サブフレーム セット	1
L-112	PCワイヤ-ガイ-セット	1
M-80	スワッシュ-プレート C	1
M-92A	スワッシュ-カッター 12mm	1
M-120	コントロール-ライブ-シグナル	1
T-30A	テール-サター-グループ A	1
	カイグ-エース取付セット	1

(包装D)	クラッチ-シュー クラッチ-マウント クラッチ-ボール M4 六角ボール E リング	1 1 2 2 2
(包装S)	CAPスクリュー M3-8 CAPスクリュー M3-12 M3 ナylon-ナット 薄型M3 ナylon-ナット M3 ワasher ネロ-セット-スクリュー M3-3 タッピング-スクリュー M2.3 6 テールパイプ-クランプ テールパイプ-マウントP	6 1 2 1 6 1 2 1 1
(包装L)	ロッド エント LL ロッド エント L ロッド エント SS コントロール-ロッド 2.3-10 コントロール-ロッド 2.3-35 SS コントロール-ロッド 2.3-70 SS コントロール-ロッド 2.3-90 SS コントロール-ロッド 2.3-120 SS PCワイヤ-マウント スペシャル-ボール セット CPロッド ピボットボール M3-4	6 12 1 1 3 1 2 2 2 2 6 1 3